

30. 2. 13

佐倉市

教育センターだより Vol.44

平成30年2月13日発行／佐倉市教育センター／TEL. 043(486)2400 http://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/13-6-0-0-0_6.html

個性の伸長(一芸一術)を目指して

《新学習指導要領へ4月から移行開始》

すべての子どもたち（障害の有無を問わず）が、

①授業内容がわかる ②学習活動に参加している実感・達成感を持つ ③充実した時間を過ごしている ④生きる力を身につけている（インクルーシブ教育システムの構築は、ここから始まります）

佐倉市教育センター所長 古林 聖哉

来年5月から新しい元号になります。画一的な社会だった昭和から平成に入りグローバル化・ICT化等が急速に進みました。社会は多種多様化し、それと付随して多くの課題も発生し、各分野でその対応に追われています。

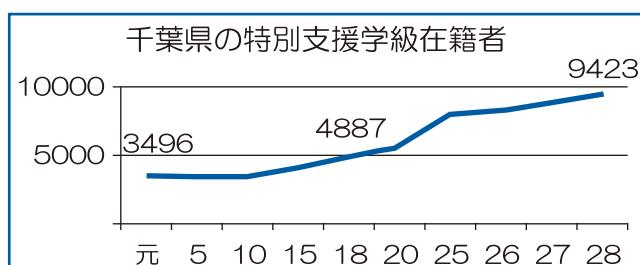
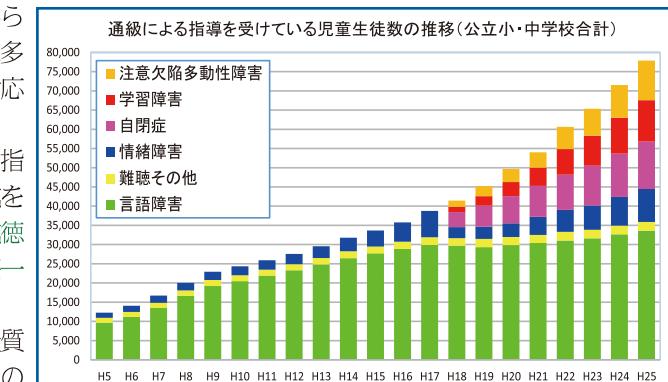
学校現場における対応策の根幹は、4月から移行が始まる新学習指導要領です。新要領は、2030年以降の社会が求める人材の育成を想定して策定されています。これを、佐倉独自の特色ある教育（成徳作用）を基盤にして、子どもたちの個性を生かした人材の育成（一芸一術）を目指していくと考えております。

具体的には、未来を見据えた学習内容・子どもたちに求められる資質能力には次のようなことがあります。①グローバル社会に対応するのに大切な、表現力（言語能力）を高めるために議論やプレゼンする授業を重視したり、小学校からの外国語活動（中学年）・外国語科（高学年）の実施②持続可能な社会についての学習の深化などがあります。また、③ものづくり大国日本の再興を図るために、理数教育の充実や小学校からのプログラミング教育の実施④少子高齢化社会に向けて社会保障制度の意義を学ぶ等を新学習指導要領では必要な資質能力として内容と目標が明確に記されています。以上のような10年後の社会に必要な

特別支援教育に関する『よくあるご質問』

※回答は下記のHPをぜひ一度ご覧ください。他の質問についての回答もあります。

- Q 人の気持ちを察することができます、人とのコミュニケーションがとれません。どうしたらよいでしょうか。
- Q 文字の認識が全く逆です。どのように指導すればいいですか。
Q 協調性がない子供への対応をどうしたらよいでしょうか。
- Q 友達関係が深まらず、友達がいない子供にどう対応したらよいでしょうか。
- Q 人の気持ちを察することができません。どのように接したらよいでしょうか。
- Q ことばが遅く、社会性が乏しい子供に対して、どのように対応したらよいでしょうか。
- Q 友達と関わろうとしません。どのようにしたらよいでしょうか。
- Q 授業中担任の話を聞かない、理解しない、立ち歩く子供にどのように接していくといらいいでしょうか。
- Q アスペルガー症候群と診断された生徒の指導方法、改善トレーニング方法等、どのようにしたら良いでしょうか。
- Q 学習障害のある子供への接し方と将来に向けての準備をどうすればよいのでしょうか。



資質能力を、すべての子どもたち（障害の有無を問わず）に育成するという重要な任務は、学校・私たち教員に任されています。

これを実現させるには、**特別支援教育の研修**（左図参照）は欠かすことができません。社会は今、共生社会の実現を目指しており、学校ではインクルーシブ教育システム構築を推進しなければならないからです。すべての子どもたち（障害の有無を問わず）の多様性を尊重し特性を理解し、その能力を最大限に伸長することを目指した学びの仕組みを作ることが大切となります。インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進では、同じ場で共に学ぶことを目標にし、『障害のある子もない子も、授業内容が分かり学習活動に参加している実感・達成感を持ちながら、充実した時間を過ごしつつ、生きる力を身につけているかどうかが、最も重要』とされています。

特別な支援を要する子どもたちの数は増え続けています。特別支援学校や特別支援学級の子供の人数だけでなく、通常学級にもADHDやLDといった発達障害や困り感を持った子供が増えています。（右上図参照）このため、授業を行うに当たって、特別支援学級の先生だけでなく、すべての先生方が特別支援教育についての研修をし理解を深めていく必要があります。

次年度、佐倉市教育センターでは通常学級の先生方に向けた特別支援教育研修会を計画しております。また、学校が当センターをはじめ諸関係機関との連携と協働を図りながら課題解決に向けた取り組みが円滑にできるように、なお一層工夫改善していきますので、ご期待ください。

道徳の特別の教科化と佐倉学道徳～佐倉ならではの道徳授業を目指して～

小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から、「特別の教科 道徳」が他の教科に先がけて全面実施されます。現在、各学校で「特別の教科 道徳」について、年間指導計画の作成や内容項目の理解、授業の組み立て方や進め方、評価の仕方等について「考え、議論」なさっていることだと思います。佐倉学道徳の副読本『佐倉の道徳』及び道徳教材につきましても年間指導計画に取り入れ、ご活用いただきたいと思います。

新学習指導要領の中でも、「郷土の特色が生かせる教材は、児童にとって特に身近なものに感じられ、教材に親しみながら、ねらいとする道徳的価値について考えを深めることができるので、地域教材の開発や活用に努めることが望ましい」と述べられています。佐倉学道徳の教材を用いた「考え、議論する道徳」の実現に向け、教育センターとして少しでも皆様のお力になれればと考えています。

佐倉学道徳副読本・道徳教材の活用状況

佐倉学道徳副読本・道徳教材の活用調査にご協力いただき、ありがとうございました。引き続き、佐倉学道徳副読本ならびに道徳教材を積極的に活用してください。また、実践してみてのご意見ご感想をぜひ教育センターまでお知らせください。その意見を基に、より活用しやすい教材となるよう改善していきたいと考えています。

【平成29年度小学校】○授業実践校数（実践学年と資料名。11月末現在。実施予定校は含まず。）

副読本『佐倉の道徳』の教材							
	①津田梅子	②堀田正倫	③佐藤泰然	④西村茂樹	⑤津田仙	⑥浅井忠	合計（校）
1年	6	0	0	0	0	0	6
2年	15	1	0	0	2	0	18
3年	0	10	2	0	2	1	15
4年	1	3	18	2	1	1	26
5年	2	1	1	4	11	3	22
6年	2	2	2	6	5	10	27
合計	26	17	23	12	21	15	114

デジタル配付の道徳教材					
	⑦わたしの町 さくら	⑧まつさきの ケヤキ	⑨佐倉 こどもかるた	⑩おじいちゃんの チューリップ	合計（校）
1年	8	2	0	0	10
2年	2	8	0	0	10
3年	2	1	10	0	13
4年	1	1	1	3	6
5年	0	0	1	8	9
6年	1	0	1	1	3
合計	14	12	13	12	51

【平成29年度中学校】○授業実践校数（実践学年と資料名。11月末現在。実施予定校は含まず。）

	①堀田正睦	②西村茂樹	③西村勝三	④町への想い	合計（校）
1年	4	1	0	1	6
2年	0	2	1	0	3
3年	1	0	3	0	4
合計	5	3	4	1	13

「津田梅子」、「佐藤泰然」は全小学校で実施されています。

デジタル配付した佐倉学道徳教材のさらなる活用を目指していきたいと考えています。

それぞれの地域の特色や素材に合わせた活用が可能な教材であり、また、他教科や他領域での学習と連動させる（カリキュラム・マネジメント）こともできる内容となっています。

佐倉学道徳の新教材

教育センターでは、道徳副読本『佐倉の道徳』の活用を推進するとともに、市内の先生方にご協力いただき、佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、佐倉を素材とした道徳教材の開発・作成を行っています。今年度末には、新たに6つの新教材を市内の全小中学校にデジタル配付する予定です。その内容について概要をお知らせします。

①『おしゃて、カムロちゃん』（小学校低学年）

内容項目：C-17 伝統や文化の尊重、国や郷土を愛する態度

ねらい：自分の住んでいる町佐倉市のように目を向け、佐倉市に親しみ、愛着をもつ気持ちを養う。

概要：400年佐倉を見守り続け、佐倉の良いところをたくさん知っているカムロちゃんから話を聞くことで、主人公たちが自分たちの住んでいる佐倉市によさについて改めて見つめ直していく。



②『香川 松石』(小学校中学年)

内容項目：A-4 個性の伸長

ねらい：みんなに使われる習字の教科書を出版した郷土佐倉の先人「香川松石」の生き方を学ぶことで、自分が得意なものを生かし、みんなの役に立つ活動を行おうとする心情を養う。

概要：明治時代に日本全国で使われた習字の教科書の文字を書いた香川松石の半生を映像資料で視聴し、松石の生き方や願いにふれ、みんなの役に立つ活動をするとどんな気持ちになるかについて考える。



③『佐倉茶を育てた力～倉次 亨～』(小学校中学年～高学年)

内容項目：C-16 よりよい学校生活、集団生活の充実

ねらい：倉次亨が、元佐倉藩士のために仲間と協力し合って、「佐倉茶」を全国に広めた活動について話し合うことを通し、みんなで協力し合ってよりよい集団を作ろうとする態度を育てる。



概要：明治維新により仕事を失った元佐倉藩士のために製茶業を興した倉次亨と「佐倉茶」について映像資料を視聴し、集団の中での役割と仲間と協力することについて考えを深めていく。

④『佐倉の魅力を伝えたい』(小学校高学年)

内容項目：C-17 伝統や文化の尊重、国や郷土を愛する態度

ねらい：ボランティアの方々の佐倉を思う気持ちに気づき、郷土を愛し、伝統を守っていこうとする心情を育てる。



概要：映像資料を視聴し、文化財や偉人に関するガイドボランティア団体を結成し、ふるさとを守るために活動している方々の思いにふれ、魅力的なまちづくりについて自分にできることは何か考える。

⑤『新しい農業への挑戦～冬水田んぼの取り組み～』(小学校高学年)

内容項目：A-5 希望と勇気、努力と強い意志

ねらい：農薬や化学肥料を使わない安心・安全な農法での新しい米作りに取り組んでいる人々の活動や思いに触れ、工夫して生活をよりよくしていこうとする心情を養う。



概要：「不耕起冬水田んぼ」に取り組んでいる和田未来農業研究会の方の思いや苦労について知り、自分も新しいものを進んで取り入れ、生活をよりよくするための工夫について考える。

⑥『印旛沼の環境について考えよう』(中学校)

内容項目：D-20 自然愛護

ねらい：印旛沼では水質汚染が進んでおり、なぜ、そうなったのか、どういう対策があるのかを学び、自分たちにできることはないかと考えることにより、環境を守っていこうとする姿勢を育てる。



概要：「印旛沼環境基金」の方の話を聞き、その活動内容を知るとともに、印旛沼の環境をよくするために自分たちがどのようにかかわっていけばよいか話し合い、環境に対する考え方を深める。

佐倉市内のそれぞれの地域にも佐倉学道徳の教材となりうる素材はあると考えられます。地域の歴史、自然、人物、文化に関するものであれば、『佐倉学』の素材となります。身近な素材を基に生き方や行動について考えを広げたり、深めたりするような話し合いを取り入れることで、子供たちが実感を伴って考えを深められる佐倉学道徳の授業が成立すると思います。佐倉学道徳教材を活用していただくのはもちろんのこと、授業者なりの一工夫を加えていただくことで、より味わい深い授業となっていきます。佐倉ならではの道徳授業を目指して、ご協力いただけることを切に願っています。

平成29年度 全国学力・学習状況調査

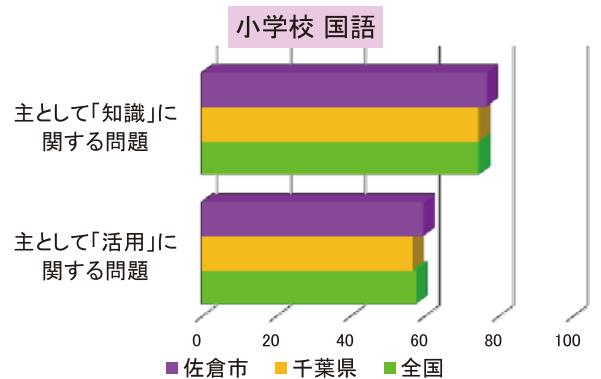
～「学び合い」を通した授業改善を～

全国学力・学習状況調査の結果より、佐倉市の児童・生徒の学習状況について全国と比較しながら、傾向の分析及び授業改善のポイントについてまとめました。こちらは一部分のみですので、詳細については、佐倉市教育センターホームページをご覧ください。

小学校 国語

○…良好な部分 ▲…課題となる部分

- 話の構成や内容を工夫し、適切な言葉遣いで話すこと。
- 文章の中から必要な情報を見つけて読むこと。
- 意図に応じて内容の中心を明確にして書くこと。
- ▲同音異義語がある漢字を書くこと。
- ▲言葉を手がかりに俳句の情景や季節感を捉え、考えたことを表現すること。
- ▲物語文で登場人物の関係や心情、場面の描写を捉えること。



【短歌や俳句】

- ・情景や作者の思い等について感じたことを、友達と伝え合ったり話し合ったりする。

【物語文】

- ・会話、行動、情景描写について感じたことや思ったことを、友達と伝え合う。

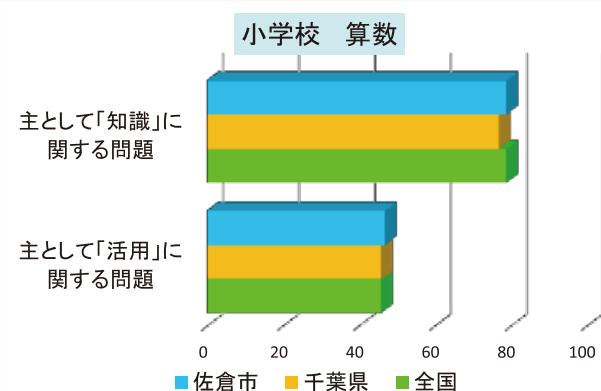
ポイントは…

- ☆伝え合う
- ☆話し合う
- ☆交流する

小学校 算数

○…良好な部分 ▲…課題となる部分

- 任意単位による測定のしかた。
- 示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を図に表すこと。
- ▲加法と乗法、整数と小数が混合した計算をするこ。
- ▲仮の平均を用いた考え方を解釈して、示された数値を基準とした平均の求め方を説明すること。
- ▲記述問題について、無回答率が高い。



【基礎的・

基本的な計算】

- ・計算結果を見積もる。
- ・計算結果を振り返って確かめる。

【平均】

- ・平均のおよその値を見積もる。
- ・グラフを用いて視覚化して捉える。

【記述】

- ・解釈した友達の考えを書く。
- ・授業の終わりに学習の過程を振り返って書く。

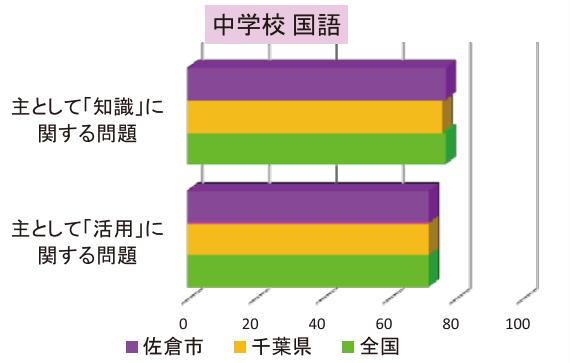
ポイントは…

- ☆見積もる
- ☆確かめる
- ☆振り返る

中学校 国語

○…良好な部分 ▲…課題となる部分

- 論理的な構成や展開などに注意して聞くこと。
- 相手にわかりやすいように言葉を選んで話すこと。
- 説明的文章の要旨を捉えること。
- ▲表現の仕方を捉えて自分の考えを書くこと。
- ▲書いた文章を、助言を基に見直したりすること。
- ▲文脈に即して漢字を正しく書いたり、語句の意味を理解して文脈の中で適切に使ったりすること。



[表現の仕方]

- ・書いた文章を互いに読み合う。
- ・構成や表現について検討する。

[漢字や語句]

- ・辞書を活用して調べる習慣を身につける。
- ・語句を複数の類義語や慣用句等に置き換えて表現する。

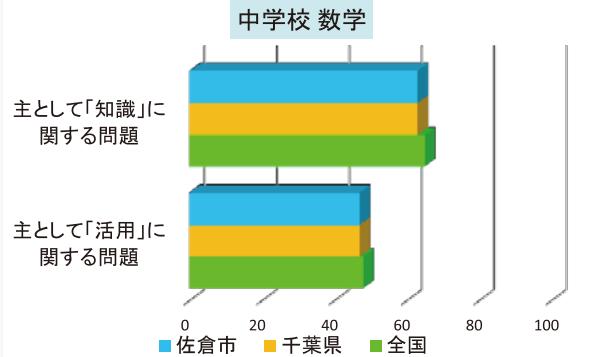
ポイントは…

- ☆読み合う
- ☆検討する
- ☆様々に表現する

中学校 算数

○…良好な部分 ▲…課題となる部分

- 確率を求める場面で、「同様に確からしい」ことの意味を理解している。
- 図形の合同について、筋道立てて考えたり、図形の性質を用いたりして証明すること。
- ▲資料の傾向を的確に捉え、数学的な表現を用いて説明すること。
- ▲関数のグラフから式を立てること。
- ▲記述問題について、無回答率が高い。



[資料]

- ・傾向を表す値について検討する。
- ・傾向について、根拠を明確にして説明し合う。

[関数]

- ・日常生活から関数関係を見出す。
- ・関数関係を式やグラフに表し、関連付けて説明する。

[記述]

- ・互いに説明し合う。
- ・説明し合ったことを記述する。
- ・記述した内容が論理的か確かめる。

ポイントは…

- ☆説明し合う
- ☆検討する
- ☆記述する
- ☆確かめる

新学習指導要領では「**主体的・対話的で深い学び**」の視点からの授業改善が求められています。これを踏まえて全国学力・学習状況調査の結果について考察すると、授業改善におけるポイントの一つは「**学び合い**」であるといえます。児童生徒が互いに伝え合う、説明し合う、話し合う、検討し合う等、発達段階や教科、学習場面により、様々な「**学び合い**」を考えられます。今後、児童生徒同士による「**学び合い**」を積極的に取り入れていくことが大切だと考えます。

「個別の教育支援計画」の作成の意義

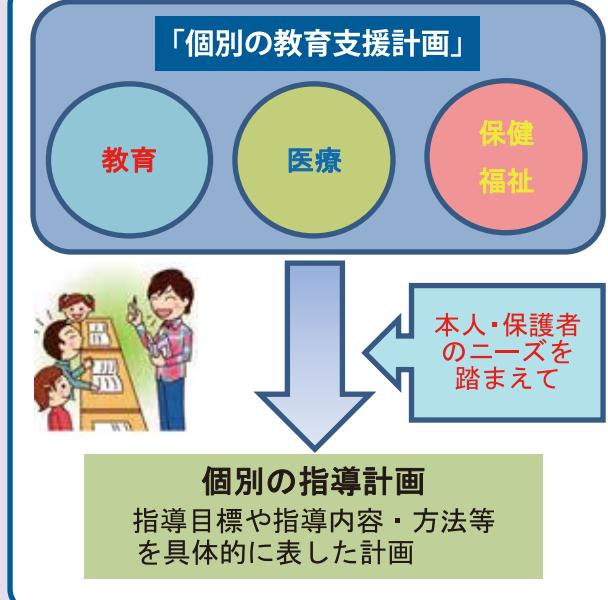
～よりよい支援方法を確立するために～

「個別の教育支援計画」とは、障害のある児童生徒の一人一人を関係機関が連携して効果的な支援を行うと共に、乳幼児期から学校卒業後までを通じて、一貫した的確な教育的支援を行うための計画のこと、となっております。（千葉県教育委員会 特別支援教育指導資料より）

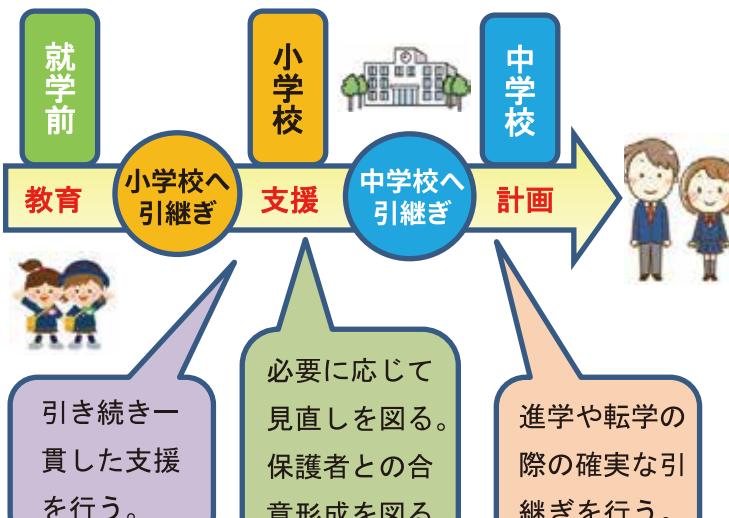
現在、佐倉市での作成率は**64%**であり、千葉県の平均**76%**よりやや低い作成率となっております。そのため、来年度は**80%**を目指し、特別支援教育の推進を図っていきたいと考えます。

「個別の教育支援計画」を作成する意義

- 1 教育、医療、保健・福祉等が連携して支援していく長期間の計画
 - ・関係者が本人や保護者の願いや目標、支援内容、支援方法などの情報を共有し、それぞれの役割分担を示すことが必要です。
- 2 教育、医療、保健・福祉等が行っている支援を整理し、各機関が行ってきた支援を次につなげていくツール
 - ・どんな支援をどれだけ受けているのか、その支援の理由や見通し等が分かる情報伝達のツールであり、進学先や就労先等、その後の社会生活のために大切です。



「個別の教育支援計画」作成の流れ



〔個別の教育支援計画〕参考様式例

主な課題となっていること ・学習活動への参加と定着のために、Aさんに合った学習方法の提供……	校内で行っている支援 ・よい行動をほめる…全職員 ・落ち着くための場…保健室	校外の機関に依頼する支援 ・○○病院…服薬調整
①教育関係機関 ・○○教育センター 担当 ○○先生	②医療関係機関 ・○○病院主治医○○先生	③保健・福祉関係機関 ・○○市保健センター
④家庭・地域生活 ・母…対応の仕方を教える ・サッカークラブ…ルールの理解	⑤特別支援学校 特別支援教育コーディネーター ・Aさんの学校生活支援、助言 心理検査	⑥その他（通級指導教室） ・ソーシャルスキルトレーニング（週1回）
支援を行っての評価 ・友だちとのトラブルは減っている ・家庭でも宿題に取り組む時間が増えた	卒業後の進路先へ ・クールダウン場所の確保は不可欠……	
この情報を支援機関と共有することを同意します。 平成 年 月 日 () 保 護 者 名 印		

教育を取り巻く医療、保健、福祉等様々な支援内容を含め、就労までを見据えた一貫した支援について記述された「個別の教育支援計画」を踏まえて、具体的で適切な「個別の指導計画」が作成されます。そのため、よりよい支援を確立するためには「個別の教育支援計画」がとても大切であると考えます。「個別の教育支援計画」について、参考様式例をもとに、まずは、取り組みやすい形式のものから作成を進めていってください。